

目標達成計画

作成日: 平成24年5月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--------------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 避難経路の安全性や実際の動きを想定した緊急連絡網、利用者の其々の状態に応じた具体的な避難方法を再度検討する必要がある | ①緊急連絡網の円滑化 ②其々の利用者の状態に合わせた避難方法を確立 | ①自宅から近い方の順番に連絡網を作成する。 ②利用者、其々の避難マニュアルを作成する。 ③避難経路を再度整備を行う | 6ヶ月 |
| 2 | 40 | 日々の食事づくりの一連の過程の中で、利用者のこれまでの経験や能力を活かした取り組みを行う必要がある | ①利用者の調理の参加 | ①日常的に危険がない程度に調理に参加していただく ②利用者間のトラブルが起きないように注意深く見守っていく | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。